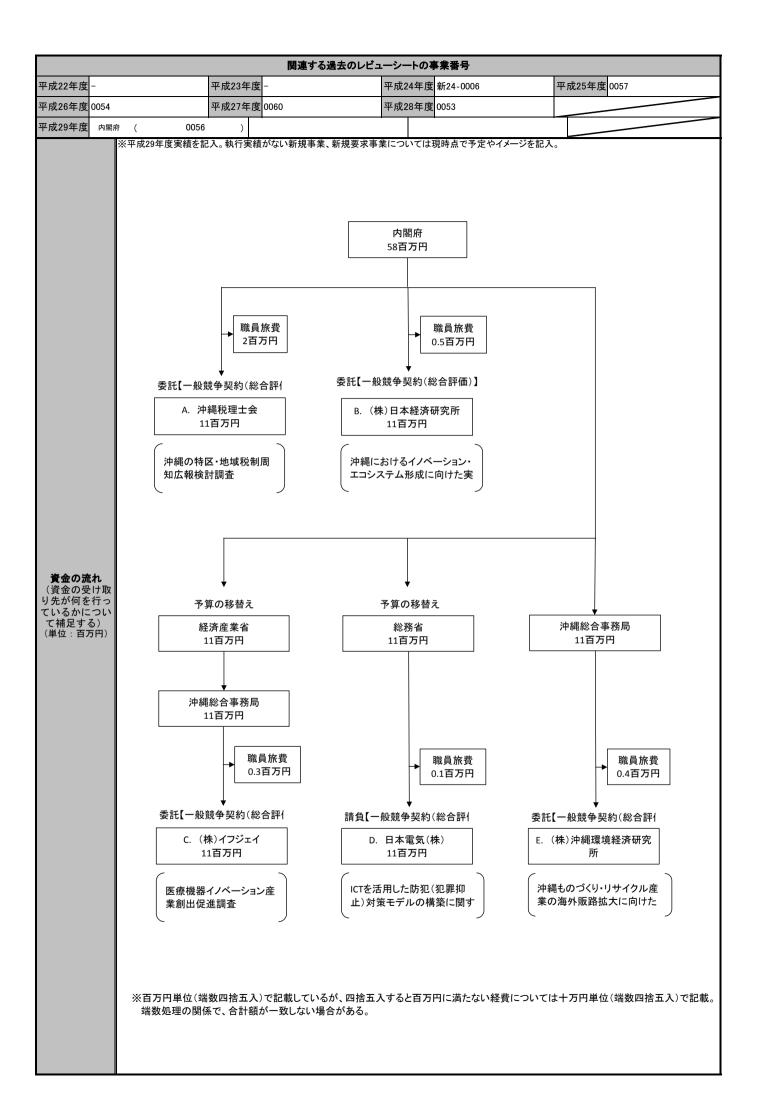
0059

							事 美奋号	0059			
平成30年度行政事業レビューシート(内閣府)											
事業名	沖縄振興推進調査費				担当部局庁	内閣府政策統括官	宮(沖縄政策担当)	作成責任者			
事業開始年度	平成24年度 事業終了			平成334	年度 担当課室	産業振興担当参	事官室	鈴木 洋一郎			
会計区分	一般会計										
根拠法令 (具体的な 条項も記載)	-				関係する 計画、通知 ³	沖縄振興基本方針(平成24年5月 内閣総理大臣決定) 沖縄振興計画(平成24年5月 沖縄県)					
主要政策・施策	沖縄扱	長興、地方創:	生		主要経費	その他の事項経	その他の事項経費				
事業の目的 (目指す姿を簡 潔に。3行程度 以内)			新たな沖縄振興活証・評価等を行うこ			要効果的に推進するた	めの調査を行うとともに	こ、そうした諸施策等が適切に実			
事業概要 (5行程度以 内。別添可)	(5行程度以 だお、調査テーマは関係省庁から広く募集し、他省庁が主体となって実施する調査費は、移し替えを行う。										
実施方法	委託·請負										
						•					
				27年度	28年度	29年度	30年度	31年度要求			
		当初予		27年度 62	28年度 62	29年度 62	30年度 62	31年度要求			
		当初予補正予	·算		1.22	1 ~	1.2	31年度要求			
	予算の出		· 算 · 算	62	62	62	62	31年度要求			
予算額・	予算 の状 況	補正予	·算 ·算 ·繰越し	62	62	62	62	31年度要求			
執行額	の状	補正予前年度から	·算 ·算 ·繰越し ·繰越し	62 -	62	62 -	62	31年度要求			
	の状	補正予 前年度から 翌年度へ紀	·算 ·算 ·繰越し ·繰越し	62	62 - - -	62	62	31年度要求			
執行額	の状	補正予 前年度から 翌年度へ終 予備費	·算 ·算 ·繰越し ·繰越し	62	62 - - - -	62	62				
執行額	の状	補正予 前年度から 翌年度へ結 予備費 計	算 ・算 繰越し 繰越し	62 - - - - - 62	62 - - - - - 62	62 - - - - - - 62	62				
執行額	の状況	補正予 前年度から 翌年度へ終 予備費 計 執行額 執行率(%	算 ・算 繰越し 繰越し 音等	62 - - - - 62 55	62 - - - - - 62 57	62 - - - - - 62 58	62				
執行額 (単位:百万円)	の状況	補正予 前年度から 翌年度へ終 予備費 計 執行額 執行率(%	9 9 繰越し 繰越し **等	62 - - - - 62 55 89%	62 - - - - - 62 57 92%	62 - - - - - 62 58 94%	62	0			
執行額	の状況当初うる幸	補正予 前年度から 翌年度へ系 予備費 計 執行額 執行率 で予 執行額の割合	·算 ·練越し ·操越し · 注等))))) (%) 30年	62 - - - - 62 55 89%	62 - - - - 62 57 92%	62 - - - - - 62 58 94%	62	0			

	- -	定量的な成果目標	成果指標		単位	27年度	28年度	29年度	中間目標 - 年度	目標最終年度	
	成果目標及び 成果実績		_	成果実績	_	-	-	-	-	-	
	(アウトカム)	_		目標値	_	-	-	-	-	-	
				達成度	%	-	-	-	-	-	
	関拠として用いた 統計・データ名 (出典)	_									
		定量的な目標	票が設定できない理由			定性的な	成果目標と	27~29年度の	の達成状況・	実績	
定量的な成果目標の設定が困		統計的なデータ、現況状態の把握、実施施策の評価等の調査であるため				調査の実施及び取りまとめ報告書の作成を目標とする。 27~29年度の達成状況・実績は100% ・27年度「沖縄独自の医療情報基盤を活用した実践的医療サポート及び医療情報活用産業調査」等 ・28年度「沖縄県における石油依存度の低下に向けた天然ガス化等の推進のための実態把握と課題調査」等 ・29年度「沖縄の特区・地域税制周知広報検討調査」等					
難	中華へび火井	代替目標	代替指標		単位	27年度	28年度	29年度	中間目標	目標最終年度	
な場合	を検証するための代替的な	調査の実施及びとりまとめ 報告書の作成(調査に係る 調達件数に対する調査完	調査の実施及びとりまとめ 報告書の作成(調査に係る 調達件数に対する調査完	実績	%	100	100	100	-	-	
	達成目標及び 実績			目標値	%	100	100	100	-	-	
	~ 19A	了の割合)	了の割合)	達成度	%	100	100	100	-	-	
	活動指標及び	活動指標			単位	27年度	28年度	29年度	30年度 活動見込	31年度 活動見込	
	活動実績(アウトプット)	中长河本物	活動実績	実施調査数	6	7	5	-	-		
	() () ()	実施調査数	当初見込み	実施調査数	6	7	5	8	-		
		算出根拠				27年度	28年度	29年度	30年月	度活動見込	
	単位当たり		単位			9	8	12		8	
	コスト	執行額(X)/実施調査数(Y)			X/Y	55百万円/6調査	57百万円/7調査	58百万円/5調査	62百万円/8調査		

	事業所管部局による点検・改善								
			項目	評価	評価に関する説明				
国費投	事業の目的	は国民や社会のニー	ズを的確に反映しているか。	0	沖縄振興法制の下で推進される諸施策について、より一層 効果的に推進することを目的として実施する調査であり、国 民や社会のニーズを的確に反映している。。				
入の必	地方自治体、民間等に委ねることができない事業なのか。				国の沖縄振興策について、ニーズ等を的確に把握し、今後の諸施策に反映するための調査であり、国が実施する必要がある。				
要	政策目的の 事業か。	達成手段として必要か	つ適切な事業か。政策体系の中で優先度の高い	0	沖縄振興政策への反映や検証等のために必要な調査を実施するものであり、必要かつ適切な事業であるとともに、優先度の高い事業である。				
	競争性が確	保されているなど支出	先の選定は妥当か。	0	 				
		競争契約、指名競争契 札又は一者応募となっ	約又は随意契約(企画競争)による支出のうち、一 たものはないか。	有	保した支出先選定を行っている。 一者応札への対応については、引き続き市場価格調査や入 れ説明会等を実施し、競争性の確保に努めていく。				
	競争怕	性のない随意契約とな	ったものはないか。	無	1000000 0 00000000000000000000000000000				
事業	受益者との	負担関係は妥当である	らか。	-					
စ	単位当たり	コスト等の水準は妥当	か。	0	事業費は事前に精査し、一般競争契約等による競争性の確 保を図っており、コスト等の水準は妥当である。				
	資金の流れ	の中間段階での支出し	ま合理的なものとなっているか 。	-					
性	費目・使途が	が事業目的に即し真に	必要なものに限定されているか。	0	沖縄振興に係る調査のみに限定されている。				
	不用率が大	きい場合、その理由は	妥当か。(理由を右に記載)	-					
	繰越額が大	きい場合、その理由は	妥当か。(理由を右に記載)	-					
	その他コスト	- 削減や効率化に向け	た工夫は行われているか。	-					
_	成果実績は	成果目標に見合ったも	らのとなっているか。	0	本事業による調査結果は、沖縄振興の各種施策立案等に活用される等、目標に見合った成果が得られている。				
事業の一		当たって他の手段・方 低コストで実施できてし	法等が考えられる場合、それと比較してより効果 いるか。	-	用される寺、日保に兄占うに成未が待りれている。				
~	活動実績は	見込みに見合ったもの	つであるか。	0	見込みに見合った調査実施等の実績となっている。				
性	整備された	施設や成果物は十分に	こ活用されているか。	0	調査結果を沖縄振興施策に反映させたり、沖縄振興の基礎 データとするなど、十分に活用されている。				
		業がある場合、他部局 体的な内容を各事業の	・・他府省等と適切な役割分担を行っているか。(役 D右に記載)		7 - 7 - 3 - 3 - 3 - 3 - 3 - 3 - 3 - 3 -				
88	所管府省名	事業番号	事業名						
関連					-				
事業									
点									
(検・改	点検結果	事業実施にあたり、よ	り的確かつ効果的な調査を行うために調査内容の	精査を行	い、適正に事業を実施した。				
善結果	改善の 方向性	本事業により得られた	−調査結果等の成果を適切に施策に反映することに	こより、より	り的確かつ効果的な調査の実施を図る。				
			外部有識者の所見	<u>l</u>					
	!		行政事業レビュー推進チー	ムの所見					
			所見を踏まえた改善点/概算要求に	こおける	反映状況				
	備考								
			F10 - C						



		 A. 沖縄税理士会			B. 株式会社日本経済研究	所		
	費目	使 途	金額(百万円)	費目	使 途	金額(百万円)		
	人件費	調査に係る人件費等	1	事業費	旅費、印刷費、翻訳費用等	6		
	事業費	旅費、印刷費、会議費等	4	人件費	調査に係る人件費等	5		
	その他	一般管理費	1					
	計		11	計		11		
		C. 株式会社イフジェイ			D. 日本電気株式会社	L		
	費目	使 途	金額(百万円)	費目	使 途	金額(百万円)		
	事業費	旅費、会議費、印刷費等		人件費	調査に係る人件費等	7		
***	人件費	調査に係る人件費等	3	事業費	旅費、印刷費、借料等	4		
費目・使途 (「資金の流れ」に	その他	一般管理費	1					
おいてブロックごとに最大の金額								
が支出されている 者について記載								
する。費目と使途の双方で実情が								
分かるように記載)								
事 及 /								
	計		11	計		11		
	E.	株式会社沖縄環境経済研究所		F.				
	費目	使 途	金額(百万円)	費目	使 途	金額(百万円)		
	事業費	旅費、印刷費、通信運搬費等	6					
	人件費	調査に係る人件費等	3					
	その他	一般管理費	1					
	計		10	計		0		
	費目・使途欄に	ついてさらに記載が必要な場合はチェック	クの上【別紙	2】に記載	チェック			

支出先上位10者リスト

Α

	支 出 先	法 人 番 号	業務概要	支 出 額(百万円)	契約方式等	入札者数 (応募者数)	落札率	一者応札・一者応募又は 競争性のない随意契約となった 理由及び改善策 (支出額10億円以上)		
1	沖縄税理士会	3360005000460	沖縄の特区・地域税制周知 広報検討調査	11	一般競争契約 (総合評価)	1	-	落札率は予定価格が類推され る恐れがあることから未記載		
В	В									
	支 出 先	法 人 番 号	業務概要	支 出 額(百万円)	契約方式等	入札者数 (応募者数)	落札率	一者応札・一者応募又は 競争性のない随意契約となった 理由及び改善策 (支出額10億円以上)		
1	株式会社日本経済 研究所	6010001032853	沖縄におけるイノベーショ ン・エコシステム形成に向 けた実践的調査	11	一般競争契約 (総合評価)	1	-	落札率は予定価格が類推され る恐れがあることから未記載		
С										
	支 出 先	法 人 番 号	業務概要	支 出 額(百万円)	契約方式等	入札者数 (応募者数)	落札率	一者応札・一者応募又は 競争性のない随意契約となった 理由及び改善策 (支出額10億円以上)		
1	株式会社イフジェイ	5360001011880	医療機器イノベーション産 業創出促進調査	11	一般競争契約 (総合評価)	1	96%			
D										
	支 出 先	法 人 番 号	業務概要	支 出 額(百万円)	契約方式等	入札者数 (応募者数)	落札率	一者応札・一者応募又は 競争性のない随意契約となった 理由及び改善策 (支出額10億円以上)		
1	日本電気株式会社	7010401022916	ICTを活用した防犯(犯罪 抑止)対策モデルの構築に 関する調査	11	一般競争契約 (総合評価)	2	97%			
E										
	支 出 先	法 人 番 号	業務概要	支 出 額(百万円)	契約方式等	入札者数 (応募者数)	落札率	一者応札・一者応募又は 競争性のない随意契約となった 理由及び改善策 (支出額10億円以上)		
1	株式会社沖縄環境 経済研究所	3360001008177	沖縄ものづくり・リサイクル 産業の海外販路拡大に向 けた実態調査	10	一般競争契約 (総合評価)	2	98%			